

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日 から 令和3年3月31日まで)

特定非営利活動法人キッズバレイ

1 事業実施の成果

第8期となる令和2年度は、前年度からさらに新型コロナウイルスの感染が拡大し、4月～5月にかけて、緊急事態宣言が全国に実施され、当団体も施設の休業や事業の延期、中止が余儀なくされた。緊急事態宣言解除後も、感染拡大に影響を受けながら、事業をオンラインで実施したり感染症対策を検討しながら事業を継続し、1万1千人の子育て世代と接し、暮らしと仕事の両面から子育て世代を支援することができた。

今年度は群馬県より、地域の子育て環境の魅力を首都圏の方に発信する「子育て@ぐんま」体験プロモーション事業を受託した。これまで地域に根ざして事業を実施してきたが、これまでの事業を活かしながらより多くの方々を対象とした事業を実施することができた。今後も、活動拠点である桐生に軸足を置きながら、東毛地域、群馬県内、さらには外部に向けて事業の周知及び展開を実施していきたいと考える。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け停滞する場面もあったが、結果として新たな活動の足がかりを得ることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
コワーキング&コミュニティスペースの運営	桐生市本町のコワーキングスペースCOCOTOMO（ココトモ）を開設し、地域のコミュニティのハブとしてつながりの創出を図っています。トイレを地域の方々に開放しています。	通年	ココトモ	7名	3,475名
起業・創業支援事業	ココトモを拠点に桐生市特定創業支援事業で定める創業支援事業者として、「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」に関する勉強会の開催や、個別の創業の相談に応じています。 ※今年度は個別相談のみ実施	通年	ココトモ	2名	6名
創業機運醸成事業	子どもたちや子育て世代に対して、起業体験や座談会を実施することで、起業を身近に感じられる事業を実施しています。	1月～2月	オンライン	6名	32名
在宅就労支援事業	子育て中の女性など、在宅で働くことができる環境を提供しています。	通年（7155案件）	ココトモ	3名	210名
きりゅうアフタースクール事業	地域の大人を市民先生として、子どもたちに多様な体験の機会を提供しています。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施せず	今年度は実施せず			
無料学習支援	群馬大学の学生ボランティアを中心に、小中学生に無償で勉強を教える他、悩み相談や子どもの居場所とし	通年（毎週木曜日、33回）	ココトモ、四辻の斎嘉、オ	10名	33名

	て実施しています。今年度はオンラインでの実施を併用しました。		オンライン		
ままのWAきりゅう事業	子育て中ママと子どもが困ったときに孤立せずに気軽に相談したり助け合えるコミュニティづくりを行っています。今年度は緊急事態宣言下において、学童へのお弁当販売支援なども行った。	通年	コトモ	10名	300名
グリーンケア事業	グリーンケア・ネットワークぐんま「ことのは」を立ち上げ、グリーン（悲嘆）に適應するための適切なサポート「グリーンケア」が身近にある地域を目指して、座談会や講演会等を実施。	通年	桐生市、太田市、みどり市、オンライン	10名	121名
桐生市屋内遊戯場運営委託事業	桐生市より委託を受けて、桐生市屋内遊戯場「キノピーランド」を運営しています。専門スタッフが子育て相談に応じています。	通年	屋内遊戯場	15名	6989名
NPプログラム	桐生市より委託を受けて、NPプログラム（完璧な親なんていない）を実施。	3ターム（1タームにつき6回）	桐生市保健福祉会館	20名	17名
群馬県委託事業	子育て@ぐんま体験プロモーション事業を受託し、首都圏の子育て世代に対して県内の子育て環境についてのオンラインで情報発信を行った	通年	群馬県内	5名	—
情報発信	WEBサイト「おやここ」および、FM桐生でのラジオ番組での情報発信	通年	桐生市内	3名	—
桐生物語	地域経済の活性化のためのカタログギフト事業	通年	桐生市内	3名	—

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数
	特になし			

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会 令和2年6月25日

(2) 理事会

令和2年 4月16日、4月23日、6月25日、7月21日、8月19日、9月3日
9月25日、10月23日、11月26日、12月31日、

令和3年 1月6日、1月29日、3月17日、